**覚　書**

　（貸主）○○○○（以下「甲」という。）と（借主）○○○○（以下「乙」という。）は、甲乙間の令和○年○月○日付金銭消費貸借契約（以下「原契約」という。）に関して以下の事情が発生したことから、次のとおり覚書（以下「本覚書」という。）を締結する。

【事情】

原契約について公正証書を作成する旨の取決めをする必要が生じた。

第１条（公正証書の作成）

甲及び乙は、原契約について、原契約に基づいて発生する債務の履行につき、約定どおりにできなければ直ちに強制執行に服する旨の陳述を記載した公正証書を作成することを合意し、そのために必要な手続きを行う。

第２条（原契約維持）

甲及び乙は、本覚書に記載なき事項は、原契約に定めるところによることを確認する。

本覚書締結の証として、本覚書２通を作成し、甲乙相互に署名又は記名・捺印のうえ、各１通を保有することとする。

令和　　年　　月　　日

甲　　　　　　　　　　　㊞

乙　　　　　　　　　　　㊞